O 福島市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (<mark>傍線部分は変更部分</mark>)

変 更 後

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他 4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他 の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2)① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容 及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他の事項
○事業名 栄町・置賜町線 道路事業 ○内容 整備延長 L = 2 2 0 m W = 2 2 m ○実施時期 平成18年度~ 平成22年度	福島市	福島駅前から国道13号までの 都心中央地区の東西方向のアク セス強化と歩行者・自転車の安全 性を確保し回遊性の向上に寄与 する事業である。	支援措置 社会資本整備総 合交付金 (都市再生整備 計画) 実施時期 平成21年度 ~平成22年度	
〇事業名 矢剣町・渡利線 道路事業 〇内容 整備延長 L = 200m W=16m 〇実施時期 平成18年度~ 平成22年度	福島市	福島駅南地区で鉄道を挟んだ 東西地区における円滑な移動の 強化を図り、周辺における今後の 賑わいづくりと回遊性の向上に 寄与する事業である。	支援措置 社会資本整備総 合交付金 (都市再生整備 計画) 実施時期 平成21年度 ~平成22年度	
○事業名 腰浜町・町庭坂線 道路事業 ○内容 整備延長 L = 366 m W = 25 m ○実施時期 平成18年度~ 平成22年度	福島市	本市の内環状道路に位置付けられる都市計画道路の太平寺・岡部線に接続し、福島駅西地域における東西方向交通の流動強化を図る。 また、自転車の安全な走行環境を整備するため、歩道と並列する自転車道を整備することで、回遊性の向上に寄与する事業である。	支援措置 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画) 実施時期 平成21年度 ~平成22年度	

変 更 前

の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2)① 認定と連携した支援措置のうち 認定と連携した特例措置に関連する事業

(2)① 認定と連携した	:支援措置0	Dうち、認定と連携した特例措置に関		
事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他の 事項
○事業名	福島市	福島駅前から国道13号までの	支援措置	
栄町・置賜町線		都心中央地区の東西方向のアク	<u>まちづくり交付</u>	
道路事業		セス強化と歩行者・自転車の安全	<u>金</u>	
〇内容		性を確保し回遊性の向上に寄与	- 14- 54- 145	
整備延長L=220m		する事業である。	実施時期	
W=22m W=22m			平成21年度	
			~平成22年度	
〇実施時期				
平成18年度~				
平成22年度	1-4-			
〇事業名 左剑座 海利線	福島市	福島駅南地区で鉄道を挟んだ		
矢剣町・渡利線 道路事業		東西地区における円滑な移動の 強化を図り、周辺における今後の	<u>まちづくり交付</u> 金	
〇内容		賑わいづくりと回遊性の向上に	<u> </u>	
整備延長L=200m		寄与する事業である。	実施時期	
			平成21年度	
W= 1 6 m			~平成22年度	
〇実施時期				
平成18年度~				
平成22年度				
〇事業名	福島市	本市の内環状道路に位置付け		
腰浜町・町庭坂線		られる都市計画道路の太平寺・岡		
道路事業		部線に接続し、福島駅西地域にお	<u>金</u>	
〇内容		ける東西方向交通の流動強化を	中长吐地	
整備延長L=366m		図る。 また、自転車の安全な走行環境	実施時期	
W = 2.5 m		また、自転車の安宝な定行環境 を整備するため、歩道と並列する	│平成21年度 │~平成22年度	
〇実施時期		を登開するため、少垣と並列する 自転車道を整備することで、回遊	一一八八八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	
平成18年度~		性の向上に寄与する事業である。		
平成22年度		「はいいエにのでする事本にめる。		

○事業名 高①栄養 高①栄養 高①栄養 高のででは、 一次では、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、	福島市	電線類地中化と高質舗装により街なかの景観に配慮しアメットパークの整備により、憩いとふれあいの場を提供する。また、街なかサインの整備による施設案内や歩行者支援施設者等が安心して、手摺りを整備しづくいる事業である。	~平成22年度
〇事業名 地域創造支援事業 ①栄町置賜町線 ②腰浜町町庭坂線 〇内容 上下水道整備 〇実施時期 平成21年度~ 平成22年度	福島市	街路の整備に合わせ、上水道の耐震化や下水道を整備することで生活環境を向上させ、街なか居住の環境に寄与する事業である。	支援措置 <u>社会資本整備総合交付金</u> (都市再生整備計画) 実施時期 平成21年度 ~平成22年度
〇事業名 旧米沢藩米蔵復原事業 〇内容 阿武隈川で行われていた「舟運」で使われた 旧米沢藩米蔵の利活用 〇実施時期 平成21年度~ 平成22年度	福島市	江戸時代に年貢米を江戸へ運 ぶ際に、阿武隈川を利用し「舟運」 が行われており、旧米沢藩の「 は上が福島城近くの福島河東 であり、所有者の意のによりを であり、歴史遺し、を が決定したが、歴史遺し、 が決定したが、歴史遺し、 が決定が、歴史遺し、 を推進し、 を出ば、 を関る。歴史もとが であり、中心市街地を活性化保 であり、中心市街地を活性化保存 である。 であり、中心市街地を であり、中心市街地を であるによが、 であるによが、 であり、中心市街地を であるに であるに であり、中心市街地を であるに であるに であるに であるに であり、 であるに である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	会交付金 (都市再生整備 計画) 実施時期 平成21年度

	1			
〇事業名	福島市	電線類地中化と高質舗装によ	支援措置	
高質空間形成施設		り街なかの景観に配慮しアメニ	<u>まちづくり交付</u>	
①栄町置賜町線		ティ環境の向上を図り、ポケット	<u>金</u>	
②矢剣町渡利線		パークの整備により、憩いとふれ		
③腰浜町町庭坂線		あいの場を提供する。	実施時期	
④置賜町天神町1号線		また、街なかサインの整備による	平成21年度	
⑤置賜町線		施設案内や歩行者支援施設にお	~平成22年度	
⑥東西連絡通路		いて、手摺りを整備し高齢者等が		
〇内容		安心して歩ける環境づくりをす		
電線類地中化、高質舗		ることで回遊性の向上に寄与す		
装、ポケットパーク、		る事業である。		
街なかサイン、				
步行者支援施設				
〇実施時期				
平成19年度~				
平成22年度				
○事業名	福島市	街路の整備に合わせ、上水道の	支援措置	
地域創造支援事業		耐震化や下水道を整備すること	まちづくり交付	
①栄町置賜町線		で生活環境を向上させ、街なか居	金	
②腰浜町町庭坂線		住の環境に寄与する事業である。		
〇内容			実施時期	
上下水道整備			平成21年度	
〇実施時期			~平成22年度	
平成21年度~			1 /2 - 1 /2	
平成22年度				
〇事業名	福島市	江戸時代に年貢米を江戸へ運	支援措置	
日米沢藩米蔵復原事業	田田山	ぶ際に、阿武隈川を利用し「舟運」	まちづくり交付	
〇内容		が行われており、旧米沢藩の「米	金 金	
│ │阿武隈川で行われてい		一蔵」が福島城近くの福島河岸にあ	<u> 111</u>	
た「舟運」で使われた		一成」が個島級近くの個島内岸にあ った。所有者の意向により取壊し	実施時期	
旧米沢藩米蔵の利活用		が決定したが、歴史遺産を活用し	平成21年度	
○実施時期		か決定したが、歴史遺産を活用し たまちづくりを推進し、都市景観	ー成と「平度 ~平成22年度	
→ ○ 吴旭时期 → 平成21年度~		たまらりくりを推進し、郁川京観 の魅力向上を図る。歴史・伝統・	一一一八人 4 十尺	
平成21年度~		文化は、地域住民とともに伝承		
十八乙乙午及		久化は、地域住民とともに伝承 し、次世代に引き継ぐことが重要		
		であり、中心市街地を活性化する		
		施設整備として、現在解体保存してまる。四半記載と表表を		
		てある旧米沢藩米蔵を復原し、街		
		なかの回遊性向上を図る。 		

(2)②~(4)(略)

(2)②~(4)(略)

変 更 後 変 更 前

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2)① 認定と連携した	支援措置	のうち、認定と連携した特例措置に関	関連する事業	
事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他の 事項
〇五暮再〇市市的ス西多談〇平 書老ら生内役民広を棟目話実成 を書を新利及け地ホ託時2 中ので記 を神にがるよー児期年がる上ー児期年は で記 で記 で記 で記 でに でに でに でに でに でに でに でに でに でに	福島市	市役所庁舎は建設から50年といることがといることがいることが、老朽化しているでは、本村の方々とは、市民利用施設を書き、「「会議」のでは、大大の重要の建設を進めてきた。新方舎の登場には、大大の創出に、大大の創出に、大大の創出に、大大の制力を発展である。	支援措置 社会資金 (暮らし・ぎわい再生) 実施時期 平成224年度 ~平成24年度	
○事業名 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(株)まくン 福語ちりタ 島づセー 市	福島駅の北側に、平成10年間に、平成10年間に、平成10年間に、平成10年間に、平成10年間で、が完成成の大力でで、でででででででででででででででででででででででででででででででででで	支援措置 暮らし・にぎわ い再生事業 実施時期 平成21年度	

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2)① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

(2)① 認定と連携した	人灰冶匠。	プラら、認定と連携した特例指直に関 	支援措置の	
事業名、内容	実施	目標達成のための位置づけ	ス版相画の 内容及び	その他の
及び実施時期	主体	及び必要性	実施時期	事項
○古世々		大処式庁会は登記から50年以		
〇事業名	福島市	市役所庁舎は建設から50年以	支援措置	
五老内町地区		上が経ち、老朽化していることか	暮らし・にぎわ	
暮らし・にぎわい		ら、市民利用施設等懇談会をはじ	い再生事業	
再生事業		め、地域の方々とまちづくりの視		
〇内容		点で広く意見を聞き、「まちづく	実施時期	
市役所新庁舎西棟内に		りの重要な核」のひとつとして、	平成22年度	
市民が利用できる多目		新庁舎の建設を進めてきた。新庁	~平成24年度	
的広場及び託児スペー		舎西棟の1階には交流の場となる		
スを設ける		会議室やホール、広場、託児スペ		
西棟RC地上6階建		一スを整備し、賑わいの創出に寄		
多目的ホール、		与する事業である。		
談話・託児スペース				
〇実施時期				
平成22年度~				
平成24年度				
〇事業名	㈱福島	福島駅の北側に位置する曽根	支援措置	
曽根田西地区	まちづ	田西地区において、平成10年に5	暮らし・にぎわ	
暮らし・にぎわい	くりセ	階建ての商業施設が完成し百貨	い再生事業	
再生事業	ンター	店等の入居により賑わっていた		
〇内容		が、平成17年に百貨店が撤退した	実施時期	
中心市街地の空きビル	福島市	ことにより1階から4階が空きビ	平成22年度	
等を新たな集客施設と		ルとなった。土地建物所有者がテ	~平成23年度	
して再整備する		ナントの誘致を行ったが、見通し		
公共施設(仮称:アクテ		が得られないことから、市が利活		
ィブシニアセンター)		用に関与し建物の4階部分に公共		
		施設の入居を行う。		
商業施設等		公共施設については、福島駅南		
		側にある「こむこむ館」が子ども		
〇実施時期		の夢を育む施設であるのに対し、		
平成21年度~		団塊世代の生涯学習の場となり、		
平成23年度		世代間の交流ができるような施		
<u> 1 1% 2 0 干戌</u>		設を整備する。また、公共施設の		
		施設利用者を見込み、入居する店		

		舗を誘致し再生することにより、				舗を誘致し再生することにより、	
		街なか居住者の利便性向上や新				街なか居住者の利便性向上や新	
		たな集客を生み賑わいの創出に				たな集客を生み賑わいの創出に	
		寄与する事業である。				寄与する事業である。	
〇事業名	(有)	当地区は中心部の南側に位置		〇事業名	(有)	当地区は中心部の南側に位置	
早稲町地区	グリー	し、県庁・こむこむ館などと近接	社会資本整備総	早稲町地区	グリー	し、県庁・こむこむ館などと近接	暮らし・にぎわ
暮らし・にぎわい	ンアカ	し、一番丁商店街として小売店や	<u>合交付金</u>	暮らし・にぎわい	ンアカ	し、一番丁商店街として小売店や	い再生事業
再生事業	デミー	飲食店が立ち並んでいる。	<u>(暮らし・にぎわ</u>	再生事業	デミー	飲食店が立ち並んでいる。	
〇内容		また、古くから住宅がある一	い再生事業)	〇内容		また、古くから住宅がある一	実施時期
救急・夜間診療		方、近年はマンションが多く建設		救急・夜間診療		方、近年はマンションが多く建設	平成22年度
介護老人福祉施設、高		されるなど世帯数の多い地域で	実施時期	介護老人福祉施設、高		されるなど世帯数の多い地域で	~平成25年度
齢者専用住宅、		あるが、住民の高齢化や老朽化し	平成22年度	齢者専用住宅、		あるが、住民の高齢化や老朽化し	
専門学校、保育園、店		た店舗併用住宅があり、空き家・	~平成26年度	専門学校、保育園、店		た店舗併用住宅があり、空き家・	
舗の複合施設整備		空き店舗または解体され駐車場		舗の複合施設整備		空き店舗または解体され駐車場	
		になるなど低未利用地の増加が				になるなど低未利用地の増加が	
賃貸住宅 55戸		みられる。		賃貸住宅 55戸		みられる。	
		本事業により、中心市街地での				本事業により、中心市街地での	
〇実施時期		医療並びに救急医療の充実や介		〇実施時期		医療並びに救急医療の充実や介	
<u>平成22年度~</u>		護福祉の充実を図るとともに、雇		平成22年度~		護福祉の充実を図るとともに、雇	
平成26年度		用の創出・高齢者に対する居住環		平成25年度		用の創出・高齢者に対する居住環	
		境の向上につながり、賑わいの創				境の向上につながり、賑わいの創	
		出に寄与する事業である。				出に寄与する事業である。	
〇事業名	(社)	当地区は中心部の東側に位置	支援措置	〇事業名	(社)	当地区は中心部の東側に位置	支援措置
仲間町地区	福島県			仲間町地区	福島県	し、近隣には新浜公園・福島市公	暮らし・にぎわ
暮らし・にぎわい	労働者	会堂・図書館・中央学習センター	<u>合交付金</u>	暮らし・にぎわい	労働者	会堂・図書館・中央学習センター	い再生事業
再生事業	福祉基	等の公共施設が立地している。ま	<u>(暮らし・にぎわ</u>	再生事業	福祉基	等の公共施設が立地している。ま	
〇内容	金協会	た、古くから住宅がある一方、マ	い再生事業)	〇内容	金協会	た、古くから住宅がある一方、マ	実施時期
市民ギャラリー、		ンションも多く建設されている		市民ギャラリー、		ンションも多く建設されている	<u>平成22年度</u>
カフェスペース、		世帯数の多い地域でもある。しか	実施時期	カフェスペース、		世帯数の多い地域でもある。しか	<u>~平成25年度</u>
金融機関、医療施設等		し、公共・文化施設等が立地して	<u>平成22年度</u>	金融機関、医療施設等		し、公共・文化施設等が立地して	
の整備		いるものの、待ち合わせや施設利	<u>~平成26年度</u>	の整備		いるものの、待ち合わせや施設利	
〇実施時期		用後の交流の場がないことから、		〇実施時期		用後の交流の場がないことから、	
<u>平成22年度~</u>		本計画により公共・文化施設との		<u>平成22年度~</u>		本計画により公共・文化施設との	
<u>平成26年度</u>		連続性を考慮した、パブリックミ		平成25年度		連続性を考慮した、パブリックミ	
		ニパークや市民ギャラリー及び				ニパークや市民ギャラリー及び	
		カフェスペースを整備し、憩いの				カフェスペースを整備し、憩いの	
		場を提供する。また、文化・公共				場を提供する。また、文化・公共	
		施設利用者の駐車場を提供し、利				施設利用者の駐車場を提供し、利	
		便性を高めることにより各施設				便性を高めることにより各施設	
		の利用者の増加が見込め、賑わい				の利用者の増加が見込め、賑わい	
		の創出に寄与する事業である。				の創出に寄与する事業である。	

(2)②~(4)(略)

(2)②~(4)(略)

変 更 後

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に 関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2)① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

(2) ① 応足と建物した		の プラ、心足と连拐 じた时が旧直に _に	支援措置の	
事業名、内容	実施	目標達成のための位置づけ	内容及び	その他の
及び実施時期	主体	及び必要性	実施時期	事項
事業名			2002-1741	
(仮称)仲見世整備事業	(略)	(略)	(略)	
(略)	\-H/	(-4/	(147)	
	(**)		= m	
○事業名	(株)	福島市中心街のパセオ通りに	支援措置	
置賜町地区暮らし	仲見世	面し、昭和40年代から老舗飲食店	暮らし・にぎわ	
・にぎわい再生事業		街として一時代を築いた「仲見	い再生事業	
〇内容		世」の老朽化に伴う全面閉店を受		
老舗飲食店街の老朽化		け、子どもや高齢者が利用できる	実施時期	
に伴う再生整備		広場の整備や夜間店舗以外にも	平成21年度	
(テナントミックス店		来街者が滞留できるよう、昼間営		
舗の配置、市民が利用		業を行うテナントミックス店舗		
できる広場等)		を配置し歩行者通行量の増加、商		
〇実施時期		店街の活性化に寄与する事業で		
<u>平成21年度~</u>		ある。		
平成22年度				
〇事業名	㈱福島	福島駅の北側に位置する曽根	支援措置	
曽根田西地区	まちづ	田西地区において、平成10年に5	暮らし・にぎわ	
暮らし・にぎわい	くりセ	階建ての商業施設が完成し百貨	い再生事業	
再生事業【再掲】	ンター	店等の入居により賑わっていた		
〇内容		が、平成17年に百貨店が撤退した	実施時期	
空きビル等を新たな集	福島市	ことにより1階から4階が空きビ	平成21年度	
客施設として再整備す		ルとなった。		
る		そこで、官民協働による解決策		
1~2階商業施設		として、建物の4階部分に公共施		
1 F 8, 500m²		設を、1~3階までテナント等を		
2 F 6, 200 m²		誘致することで多様な複合施設		
〇実施時期		とするものであり、新たな集客施		
平成21年度~		設とするものであり、新たな集客		
平成22年度		を生み賑わいの創出に寄与する		
11/2 = 11/2		事業である。		

変 更 前

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1]~[2](1)(略)

(2) ① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

(2)① 認定と連携した	又拨拒直0	Dうち、認定と連携した特例措置に関		
事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他の 事項
事業名 (仮称)仲見世整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 置賜町地区暮らし ・にぎわい再生事業 ○内容 老舗飲食店街の老朽化 に伴う再生整備 (テナントミックス店舗 の配置、市民が利用でき る広場等) ○実施時期 平成22年度	(株) 仲見世	福島市中心街のパセオ通りに面し、昭和40年代から老舗飲食店街として一時代を築いた「仲見世」の老朽化に伴う全面閉店を受け、子どもや高齢者が利用できる広場の整備や夜間店舗以外にも来街者が滞留できるよう、昼間営業を行うテナントミックス店舗を配置し歩行者通行量の増加、商店街の活性化に寄与する事業である。		
○事業名自根し・できれい再大事再生中のきに中のきに中のきにも、年のも、200㎡2年6、200㎡2年2年中成23年度	㈱まくン 福福ちりタ 島のセー 市	福島駅の北側に位置する自転の北側に位置する10年に5年成10年に50年で、10年でで、10年でで、10年でで、10年でで、10年でで、10年でで、10年でで、10年での11階ががある。10年の11階ががある。10年の11階ががある。10年の11階があるによった。10年の11階ががある。10年の11階ががある。10年の11間では、10年の11間では、10年の11間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目間では、10年の11目前にはは、10年の11目前にはは、10年の11目前には、10年の11目前にはは、10年の11目前には、10年の11目前にはは、10年の11目前にはは、10年の11目前には、10年の11目	支援措置 暮らし事業 実施時期 平成22年度 ~平成23年度	

〇事業名 中心市街地イルミネー	(略)	(略)	(略)	
ション事業 (略) ○事業名				
山車フェスティバル わらじまつり (略)	(略)	(略)	(略)	
〇事業名				
│ まちなかコンサート │ 開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
〇事業名	/ m&z \	(m.tr \	/ m.kz \	
│ 商店街「朝市」開催 │ 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
〇事業名 ふくしま花のまち	(略)	(略)	(略)	
推進事業(略)	(#0/	(#0/	\# I /	
│ ○事業名 │ 福島の商業再発見	(略)	(略)	(略)	
イベント事業 (略)		, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		
│ ○事業名 │ ふくしまウェルカム	(略)	(略)	(略)	
チケット事業 (略) 〇事業名				
福島市まちなかイベン	(略)	(略)	(略)	
ト情報事業 (略) 〇事業名				
中心市街地にぎわい	(略)	(略)	(略)	
│ 新規創業者等支援 │ 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
〇事業名	/ m&z \	/ m.tr \	/ m.kz \	
│ 街なかにぎわい創出 │ 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

〇事業名				
中心市街地イルミネー	(略)	(略)	(略)	
ション事業 (略)				
〇事業名				
山車フェスティバル	(略)	(略)	(略)	
わらじまつり (略)				
〇事業名				
まちなかコンサート	(略)	(略)	(略)	
開催事業(略)				
〇事業名				
商店街「朝市」開催	(略)	(略)	(略)	
事業 (略)				
〇事業名				
ふくしま花のまち	(略)	(略)	(略)	
推進事業(略)				
〇事業名				
福島の商業再発見	(略)	(略)	(略)	
イベント事業 (略)				
〇事業名				
ふくしまウェルカム	(略)	(略)	(略)	
チケット事業 (略)				
〇事業名				
福島市まちなかイベン	(略)	(略)	(略)	
ト情報事業(略)				
〇事業名				
中心市街地にぎわい	(略)	(略)	(略)	
事業 (略)				
〇事業名				
新規創業者等支援	(略)	(略)	(略)	
事業 (略)				
〇事業名				
街なかにぎわい創出	(略)	(略)	(略)	
事業 (略)				

(2)②~(4)(略)

(2)②~(4)(略)